

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和7年 第3回定例会)

質 問 順 位	5	6 番 議 員	天 本 勉
質 問 事 項 1	町内企業に対する地元雇用の促進について		
質 問 の 要 旨	令和7年4月の機構改革により、産業振興課はふたつの課に分割され、農業や林業の振興を図るための農林課と、商業・工業・観光業・創業等を支援する商工観光課が新設された。 令和7年度基山町施政運営方針では、商工観光課を中心とした、産業団地の整備と企業誘致の推進等が謳われている。 そこで、町内企業に対する地元雇用の促進に向けた取組等について問う。		
具体的な質問 及 び 質問の相手	(1)	基山町無料職業紹介所が平成30年12月に設置されたが、これまでの就労実績を示せ	町 長
	(2)	基山町企業立地促進等に関する条例及び同規則に基づき「雇用奨励補助金」を交付しているが、これまでの交付額及び雇用実績を示せ	町 長
	(3)	現在、流通業務団地（野口地区、島廻地区等）の開発が進められているが、進出企業への地元雇用促進に向けた取組状況等を示せ	町 長
	(4)	地元雇用の促進に向け、採用企業に対し新たな補助金制度の創設はできないか	町 長

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和7年 第3回定例会)

質 問 順 位	5	6 番 議 員	天 本 勉
質 問 事 項 2	西長野地区、長ノ原地区における 50 戸連たん制度の運用について		
質 問 の 要 旨	令和7年5月8日の全員協議会において、西長野地区、長ノ原地区における 50 戸連たん制度の運用についての概要説明がなされた。 50 戸連たん制度は、市街化調整区域における開発許可の基準である都市計画法第 34 条第 11 号の規定に基づき県の条例で指定する土地の区域内において行う開発行為とされている。 この規定に基づく運用は基山町で初めての取組であるが、現在の状況や今後の取組等について問う。		
具体的な質問 及 び 質問の相手	(1) 50 戸連たん制度の運用に至った経緯及び地元説明会の開催状況を示せ (2) 運用開始はいつ頃なのか。また、どのようなスケジュール、計画で進めていくのか示せ (3) 区域内の開発に当たっては、町と関係地権者等が一体となって進めていく必要があると思うが、どのように考えているのか示せ		町 長
			町 長
			町 長